

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類			詳細点検
事務事業名	経営サポート事業			シート番号	A 一般事務事業
担当部署名	産業振興	局	商工労働	部	ものづくり支援 課 評価責任者(課長名)
					村井

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	4	産業を振興し、地域の持続的発展を支えます	後期実施計画の位置付け
			施策	1	中小企業の経営基盤の強化	有
	2	事業開始年度	平成 12 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	堺市公益財団法人堺市産業振興センター事業補助金交付要綱 等			
	4	関連計画	産業振興アクションプラン			
5	事業実施の経緯	市内中小企業が抱える経営課題に対応した適切な支援や、支援情報の提供、取引機会の拡大が求められている。また、中小企業への支援サービスの向上のため、堺市産業振興センターを総合的な中小企業の支援拠点とし、各種支援事業を推進している。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input checked="" type="checkbox"/> その他 ((公財)堺市産業振興センター)			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	市内中小企業者			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	市内中小企業の経営課題の解決を図ることで、その成長・発展に資する。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	<ul style="list-style-type: none"> 堺市産業振興センターへの補助事業として、①経営支援事業②人材育成事業③需要開拓事業④会場提供事業⑤伝統産業会館運営事業を実施。 ものづくり商談会等開催事業補助(堺商工会議所が実施する受発注商談会等への補助) 展示会出展等支援事業補助(中小製造業者が展示会へ出展する際の補助) 事業承継支援事業 			
10	直接実施以外の主な支出先	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 () 堺市産業振興センター、市内企業等				

Ⅲ. 投入量

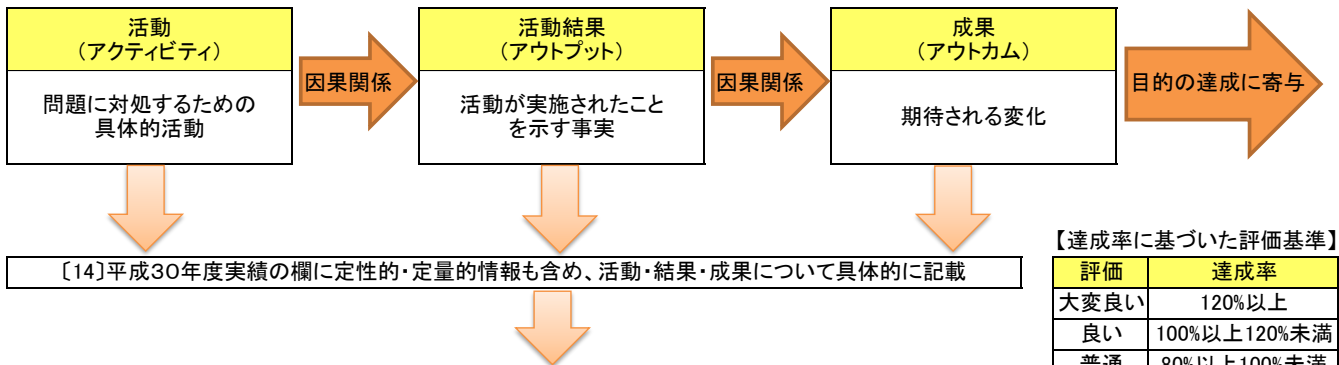
項目		単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	11	事業費 (a)	千円	339,151	336,183	377,112	395,697
	主な事業費内訳	ものづくり商談会等開催事業補助金	千円	6,500	6,500	6,500	6,500
		公益財団法人堺市産業振興センター事業補助金	千円	321,151	318,681	355,228	366,712
		溶接技術コンクール開催負担金	千円	1,000	1,000	1,000	1,000
		事業承継セミナー	千円	-	-	700	864
	財源内訳	国・府支出金	千円				
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円				
		その他(大規模災害被災地支援基金繰入金)	千円	16	370	0	0
	一般財源	千円	339,135	335,813	377,112	395,697	
	12	人件費 (b)	千円	13,970	13,970	13,970	13,810
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	353,121	350,153	391,082	409,507	

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	経営サポート事業	シート番号	15-17
-------	----------	-------	-------

Ⅳ. 評価(測定・分析)

ロジックモデルの考え方



[14]平成30年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15]または[16]に定量的な指標、または定性的な目標を記載

【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

事業の活動内容や成果

平成30年度実績								
活動実績と成果	14	<p>・(公財)堺市産業振興センターにおいて、900件の企業訪問や経営相談等を実施し、経営課題の解決支援に取り組むとともに、企業ニーズに対するビジネスマッチングや取引拡大にかかる支援を実施した。 ・中小企業の課題である人材育成支援として、経営者等に対するビジネスプラン作成のための「ものづくり経営大学」や技術・ノウハウの承継、若手技術者の加工技術の向上などを目的としたセミナーを合計36回開催した。</p>						
	15	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		訪問型 経営相談 経営相談件数	件	目標値	900	900	900	900
				実績値	836	906	900	
				達成率	93%	101%	100%	
	評価	普通	良い	良い				
	算出方法・設定根拠など		堺市産業振興センターの企業訪問等による経営相談件数					
	16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		伝統産業会館運営による販売額	万円	目標値	8,750	9,000	9,250	9,500
				実績値	9,026	10,374	9,886	
				達成率	103%	115%	107%	
	評価	良い	良い	良い				
	算出方法・設定根拠など		伝統産業会館のショップやネットショップ等による販売額					

業績の分析

17	<p>目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)</p> <p>900件に及ぶ企業訪問や経営相談等を通じ把握した経営情報に基づき、個々の企業の状況に応じた支援施策を実施している。 伝統産業会館の販売額については、欧米客の売上割合の増加等により目標達成しており、引き続き、関係機関等との連携により販路拡大を図る。</p>
----	--

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。